

お母さんの料理のひみつ

お母さんは、料理の天才だ。
なぜかと言うと、
オリジナル料理が多いからだ。

例えばパスタの代わりにうどんを入れて、
「ウポリタン」
パスタの細めんとは、またちがつて、太めん
のモチモチした食感のナポリタンだ。

次は、焼きそばをいためて焼きそばのソース
を入れずにパスタオイルソースを入れた
「イタリ焼きそば」

口の中は、ペッパーとしょう油の香りが広がり、
イタリア料理を食べているみたいだ。でもめんは、
ちりちりしていてふしぎな感じだ。

三つ目は、
やさしいためを作り、そのお肉をみじん切りにして、
ビビンバのようにして、

「ビビンいため」
しょう油の味が広がり、お肉がやわらかくて
とてもおいしい。

お母さんは、「天才だ。」
なんでお母さんは、オリジナル料理を思いついたんだ。
オリジナル料理を生み出す、すごさは、
「てきとうさだ。」

しょう油やパスタオイルの量やみじんぎりのおおきさなどがその時によってちがう。だからこんなにおいしんだ。

てきとうに作ってもおいしいところがお母さんの天才なところだ